

消防総務課編

吉田小四年 安田周平

防火

第9回安芸高田市防火書道

優秀賞

吉田小学校 4年

やすだ しゅうへい
安田 周平 くん

可愛小学校六年 下津江琳菜

防火 心の

第9回安芸高田市防火書道

優秀賞

可愛小学校 6年

しもつえ りんな
下津江 琳菜 さん

ごうの小学校三年 石田芽衣

防火

第9回安芸高田市防火書道

優秀賞

郷野小学校 3年

いしだ めい
石田 芽衣 さん

1 平成 27 年度の概要（総務係）

消防総務課においては、消防総務事業に基づき消防職員研修関係、職場環境整備関係、消防総務関係を中心に行い消防力の維持向上を図るとともに一般管理事務を実施した。

消防職員研修関係では、専門的な知識や技術を修得するため警防、救急及び予防業務等の専科教育課程へ計画的に入校させ、職員のスキルアップを図った。

さらに、消防活動に必要な救急救命士や潜水士免許取得及び消防車両の運転や操縦資格の取得・更新、建築物の大規模化・複雑化に伴い高度化・専門化する予防業務を的確に行うため、予防技術検定を受検し予防技術者を養成した。

職場環境等整備関係では、消防防災拠点施設である消防庁舎の機能維持のため、庁舎修繕計画に基づき修繕を実施した。また給貸与規則に基づく消防職員の被服・装備の管理と更新整備を行った。さらに、消防職員委員会を開催し職員から意見を求め、職場環境の改善を図るとともに、消防事務に反映させることで職員の士気を高めた。

消防総務関係では、人事管理、予算の編成及び執行管理、表彰事務、ホームページ等での情報公開などの事務を行った。特に人事管理においては、職員の経歴、資格、能力等のデータを管理し、当該データを人事に活用することによって、より多くの職務を経験させ、ジョブローテーションを行い職員個々の能力開発と組織の活性化を図った。また消防年報を作成し、本市消防の活動データを公表することで消防行政の現状について市民等に広く周知した。

さらには、「仕事目標」を設定し進捗管理することで業績向上を図るとともに部署間の情報共有と合意形成を確立し、消防サービスの向上を図った。

その他、財務会計システムによる予算の適切な執行管理など、一般的な総務事務を行った。

2 平成 27 年度当初予算

当初予算比較
(単位：千円)

(歳 出)

科 目	平成 26 年度	平成 27 年度	比 較
常 備 消 防 費	874,054	422,486	△451,568
非 常 備 消 防 費	104,263	112,238	7,975
消 防 施 設 費	67,710	65,474	△2,236
災 害 対 策 費	10,842	8,146	△2,696
消 防 費	1,056,869	608,344	△448,525

(歳 入)

(単位：千円)

科 目	平成 26 年度	平成 27 年度	比 較
国 県 支 出 金	16,904	19,208	2,304
地 方 債	498,000	43,500	△454,500
そ の 他	38,093	43,590	5,497
一 般 財 源	503,872	502,046	△1,826
歳 入 合 計	1,056,869	608,344	△448,525

3 市一般会計当初予算比

区分 年度	市一般会計予算 千円 (A)	消防予算 千円 (B)	一般会計予算に対する 消防予算の割合 (B/A)
26	20,020,000	1,056,869	0.05
27	19,950,000	608,344	0.03

4 人口及び世帯当たりの消防費

区分 年度	消防予算額 (千円)	人口 (人)	市民一人当たりの 消防費負担額 (≒千円)	世帯数 (世帯)	一世帯当たり 消防費負担額 (≒千円)
26	1,056,869	30,800	34	13,529	78
27	608,344	30,368	20	13,515	45

5 職員の配置

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

所属		区分		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	その他の職員	総計
		消 防 長	消 防 総 務 課	消 防 課	予 防 課	署 長	小 隊	警 防 課	北 部 分 駐 所	合 計	
消 防 本 部	消 防 長	1									1
	消 防 総 務 課		1	1	1	1	1	1	1	1	6
	消 防 課		1	2	3	1	1	1	1	1	8
	予 防 課		1	2	4	4	4	2	2	2	13
消 防 署	署 長		1								1
	小 隊			3							3
	警 防 課		1	3	3			6			13
	北 部 分 駐 所		1		(1)	(2)					1(3)
合 計		1	6	11	11(1)	6(2)	10	1	1	46(3)	

※1 兼務職員は主務のみ記載。

※2 () 内は、定数外職員を示す。

6 職員の勤続年数

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

階級	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	その他の職員	合計
平均勤続年数	36.0	34.5	20.1	18.5	14.8	2.6	0	16.2
1 年 未 満			1				1	2
1 年 以 上 3 年 未 満						6		6
3 年 以 上 5 年 未 満					1	2		3
5 年 以 上 1 0 年 未 満				2	5	2		9
1 0 年 以 上 1 5 年 未 満				2				2
1 5 年 以 上 2 0 年 未 満			5	3				8
2 0 年 以 上 2 5 年 未 満			3	3				6
2 5 年 以 上 3 0 年 未 満		1		1				2
3 0 年 以 上 3 5 年 未 満		2	1					3
3 5 年 以 上	1	3	1	(1)	(2)			5(3)
合 計	1	6	11	11(1)	6(2)	10	1	46(3)

※1 ()内は定数外職員を示し、平均勤続年数は定数外職員を含む。

7 職員の年齢構成

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

階級 年齢	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員	合計
平均年齢	58.0	53.8	43.9	40.1	35.5	23.5	53.0	37.7
20歳未満								2
20歳以上 25歳未満					1	6		7
25歳以上 30歳未満				1	5	4		10
30歳以上 35歳未満				2				2
35歳以上 40歳未満			2	4				6
40歳以上 45歳未満			6	3				9
45歳以上 50歳未満		1	1	1				3
50歳以上 55歳未満		2	1				1	4
55歳以上 60歳未満	1	3	1					5
60歳以上				(1)	(2)			(3)
合 計	1	6	11	11(1)	6(2)	10	1	46(3)

※1 ()内は定数外職員を示し、平均年齢は定数外職員を含む。

8 職員の資格取得状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

種別		区分							合計
		消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	
自動車 運転免許	大型		5	3	5	2 (1)	1		16 (1)
	中型			6	3 (1)	2	2		13 (1)
	中型（8t限定）	1	1	1	3	1 (1)			7 (1)
	普通	1	6	11	11 (1)	6 (2)	10	1	46 (3)
救急資格	救急救命士		5	8	4 (1)	(1)	1		18 (2)
	気管挿管認定		1	1	1				3
	薬剤投与認定		4	6	4				14
	その他の救急隊員	1	1	2	7	6 (1)	9		26 (1)
予防技術 者資格	消防用設備等			3	1	(1)			4 (1)
	危険物			3	1	(1)			4 (1)
	防火査察			6	2	(2)			8 (2)
2級小型船舶操縦士			3	4	6	(1)			13 (1)
潜水士			3	6	10	6 (1)	7		32 (1)
玉掛		1	6	10	11 (1)	6 (2)	10		44 (3)
小型移動式クレーン			5	8	7	(1)	1		21 (1)
第1種衛生管理者			2	1					3
2級陸上特殊無線技士		1	3	6	5 (1)	1 (2)	4		20 (3)
ガス溶断			1	1	2				4

※ ()内は、定数外職員を示す。

※ その他の救急隊員は、救急Ⅱ課程、救急標準課程、救急科を修了した者

※ 人事交流職員は除く。(広島市消防局派遣職員)

9 職員研修状況

年度		区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
消防大学校	総合教育	本科						
		幹部科					1	
	専科教育	予防科		1				
		救急科						
		救助科						
講習実務	危機管理・防災教育科							
広島県消防学校	初任教育			3	5	3		
	専科教育	予防査察科						
		火災調査科	1			1		
		危険物科	1		1		1	
		防火査察課程		1		1		
		消防用設備等課程		1		1		
		救急科		3	5	2		
		救助科	2	1	3	2	2	
		特殊災害科		1			1	
		警防科			1		1	
	特別教育	消防団員教育担当				4		
		救急救命士再教育		2	1			
		救急救命士教育コース	ブラッシュアップコース			1	1	1
			一般外傷コース			1	1	1
			指導員育成コース			1	2	1
			災害外傷コース			1		
		現場指揮者養成教育			2		2	
	教幹部教育部	初級幹部科		1		1		
		中級幹部科	1		1		1	
	救急救命士研修課程					1	1	1

10 表彰状況

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

区分 年度別	消防庁長官	広島県知事	全 国 消 防 長 会						広島 消防長 会 会 長	合 計
			全国 会長 40 年	全国 会長 35 年	全国 会長 30 年	全国 会長 25 年	全国 会長 20 年	中国 支部長 15 年		
S57～H7	1	1				2	29	32	34	99
8						6				6
9	1	1				4		3		9
10		1				10				11
11		2				3	3			8
12	1	2				2			2	7
13	1	3			5					9
14	1	5			3		3			12
15	3	2			10				3	18
16	2	4			3	3				12
17	2	1		1	2			2	4	12
18	2	2		3					4	11
19	2	1							1	4
20	1	1			3					5
21	1	1					2	3	1	8
22	1	1							1	3
23	1		3					5		9
24	1		3				3			7
25										0
26		1						1		2
27		2						1		3
合 計	21	31	6	4	26	30	40	47	50	255

